

(一財)全国地域情報化推進協会 御中		報告日 2022年2月16日	
		派遣決定番号 [REDACTED]	
<b>地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)</b>			
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。			
記			
1. 申請団体情報			
1-1. 申請団体			
団体名	埼玉県図書館協会	代表者名	会長 芋川 修
担当者部署	事務局	連絡先電話番号	048-523-6291
担当者役職	事務局長	担当者氏名	平野 雄三
		連絡先E-mail	[REDACTED]
住所	360-0014 埼玉県熊谷市箱田5-6-1		
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)			
団体名	埼玉県	連絡先部署	埼玉県立熊谷図書館
担当者氏名	平野 雄三	連絡先電話番号	048-523-6291
		連絡先E-mail	[REDACTED]
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。			
アドバイザー	浅野 隆夫		
評価	大変よい		
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	札幌市図書・情報館の設立、運営に直接携わるアドバイザーの話は、具体的で分かりやすく、図書館運営に関わる埼玉県内の図書館長にとって大いに参考になり、かつ、新しい取り組みに対する刺激を得られるものであった。講演に使用するプレゼンテーションのスライドもきれいでわかりやすく、また話し方も大変聞きやすく、受講者のアンケートでも96%が「参考になった」とされるなど、大変好評であった。		
アドバイザーへの要望事項	機会があれば、ICT,DX(デジタルトランスフォーメーション)の考え方などをさらに深めたアドバイスをいただいたりするようなことができればありがたいと思っています。		
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績			
	派遣日	開始時刻	終了時刻
3-1. 活動	2022年2月4日	10時00分	16時00分
	内休憩時間(分)	150	活動時間(分)
	210		
	派遣形態	講演(オンライン)	
4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可			
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可		
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果			
5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数	
	図書館職員及び図書館関係者	30人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果			
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、図書館も一般来館を制限するなどの対応を余儀なくされたところである。今後も今までの概念にとらわれない、新たなサービスを構築するためには、今までの発想を超えた大胆な方針変換や取り組みが求められており、特にICT技術の活用やデジタル資料の取扱いについては今後ますます重要となってくる。そうしたICTを活用した新たなサービスの考え方に関する事例や知見に触れる必要がある。		
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	県内公共図書館長等の図書館運営を担うものが、既存の発想にとらわれずに新しい発想で図書館サービスを考え、実行することができる。特にコロナ禍における外出制限やICT化の進展におけるこれからの情報提供の在り方などを考え、時代に適応したサービスに結びつけることができる。		
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	既存の図書館の概念にとらわれない発想や、利用者の視点に立ったサービスの提供の在り方。職員、特に司書職員の能力を発揮し、モチベーションを高めるための図書館運営の在り方。		
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	個別具体的な成果にはすぐに結びつくものではないが、今回の講演を伺い、具体的な図書館運営のヒントとなるような発想や、刺激を受けることができたと考えられる。		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演会の質疑応答やアンケートでは電子書籍の導入や運営の在り方に関して話を伺いたいという声が多く聞かれた。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回のオンライン研修を日程の都合でリアルタイムに参加できなかった職員に対し、一定期間録画配信を行っているため、今後それを含めたアンケート集計を行う予定。リアルタイム参加者のアンケートでは96%が「参考になった」、4%が「やや参考になった」であった。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	時代に即した公共図書館の在り方を考え、適合していくこと。

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

講義前半2

令和3年度県内公共図書館長等研修会

「新しい図書館像へのリニューアル、さらにその先へ」～ 札幌市図書・情報館

札幌市中央図書館 利用サービス課長 浅野 隆夫

2022-02-04 14:07:24

【講師】浅野隆夫様

意見交換

埼玉県図書館協会 事務局

事務局

【講師】浅野隆夫様

高野正晴(県立熊谷)

【司会】平野(県立熊谷)

茅川修(県立久喜)

令和3年度県内公共図書館長等研修会  
質疑応答・意見交換

2022-02-04 15:56:50